

# マイナンバー申請ツール

## 操作マニュアル

Ver1.1.0 作成日 2015/12/01  
リコージャパン 株式会社

# 目次

---

1.	はじめに	2
2.	こんなことができます	3
3.	システム構成	4
	動作仕様	4
	ファイル送付先環境	5
4.	使いかた	6
4.1	マイナンバー申請ツールを起動する	6
	アプリケーション起動	6
4.2	申請書を印刷する	8
	申請書の印刷	8
4.3	申請書を申請する	11
	申請書の申請	11
4.4	設定する	13
	申請書の送信先を設定する	13
	接続情報の設定例	15
5.	こんなときは	17
5.1	従業員情報の読み込みが失敗した場合	17
5.2	従業員の検索に失敗した場合	17
5.3	申請書の印刷ができなかった場合	17
5.4	申請書の印刷に失敗した場合	18
5.5	申請書の印刷がキャンセルされた場合	18
5.6	申請書のスキャンが実行されない場合	19
5.7	申請書のスキャンがキャンセルされた場合	19
5.8	申請書のスキャンが失敗する場合	20
5.9	共有フォルダへの接続が失敗した場合	20
5.10	申請書が所定のファイル名で保存されなかった場合	20
5.11	共有フォルダに接続が失敗する場合	21
6.	制限事項	23
	リコー個人認証 AE2 と同居する場合について	24
	リコーカンタン私書箱プリント AE2 と同居する場合について	24
7.	留意事項	25

# 1.はじめに

---

本文書では、マイナンバー申請ツールの利用方法について記載します。

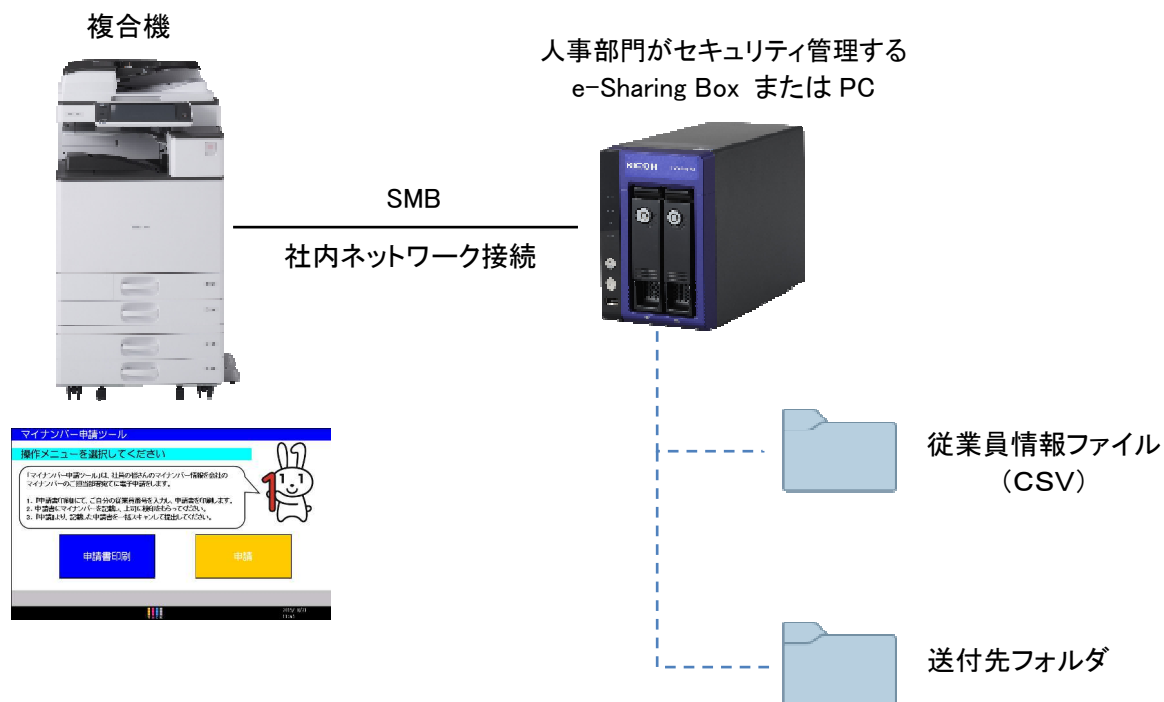
## 2. こんなことができます

---

- ① 申請書印刷  
自分の従業員番号を入力して、マイナンバー申請書を印刷することができます。
- ② 申請  
マイナンバー申請書に必要事項を記入し、上司の検印後、MFP でスキャンを行い、申請することができます。
- ③ 設定  
スキャンしたマイナンバー申請書を送るサーバーを設定できます。

## 3. システム構成

MFP 機上でマイナンバー申請ツールをインストールし動作させます。



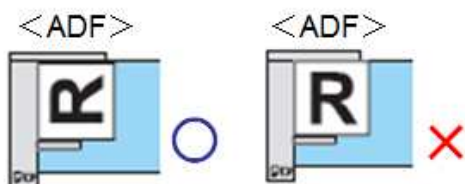
## 動作仕様

項目	仕様
原稿送り方法	オートドキュメントフィーダー(ADF)
カラー属性	カラー
解像度	200dpi
片面/両面	片面
ファイル形式	PDF
転送プロトコル	SMB
申請書保存場所の指定	Web ブラウザから指定可能
社員情報ファイルの指定	Web ブラウザから指定可能

※Web ブラウザの利用環境は、Web Image Monitor の利用環境と同等です。

■ 補足 原稿の読取方向について

原稿は次のようにセットして読み取りを行ってください。



||||| こちら側から原稿の読み取りをしてください。 |||||



※申請書には上記記載があります。

## ファイル送付先環境

サポート環境（2015年8月現在）

サポートOS
Windows 7 Home Premium (32/64bit)
Windows 7 Professional (32/64bit)
Windows 7 Enterprise (32/64bit)
Windows 7 Ultimate (32/64bit)
Windows 8 (32/64bit)
Windows 8 Pro (32/64bit)
Windows 8 Enterprise (32/64bit)
Windows 8.1 (32/64bit)
Windows 8.1 Pro (32/64bit)
Windows 8.1 Enterprise (32/64bit)
NAS
e-Sharing Box

※ 日本語 OS 対応

※ Windows7 の「XP モード」は動作保障対象外となります。

## 4. 使いかた

### 4.1 マイナンバー申請ツールを起動する

本サービスの提供前に次のことを確認してください。

- ・ マイナンバー申請ツールが複合機インストールされていること。
- ・ 従業員情報ファイル、送付先を事前に設定していること。(設定手順は、4.4 設定するをご確認ください。)
- ・ MFP の給紙トレイ・給紙テーブルに用紙がセットされていること。

#### アプリケーション起動

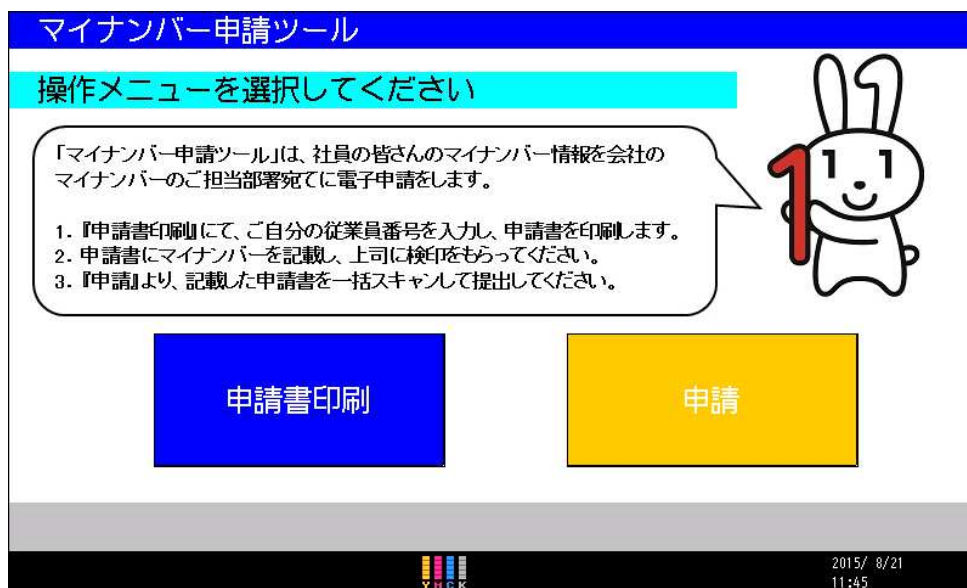
アプリケーションの起動手順は、以下のとおりです。

1. MFP の操作パネルでアプリを選択し起動します。  
ホーム画面で[マイナンバー申請ツール]を選択します。



2015/ 8/20  
11:38

[マイナンバー申請ツール]画面が表示されます。





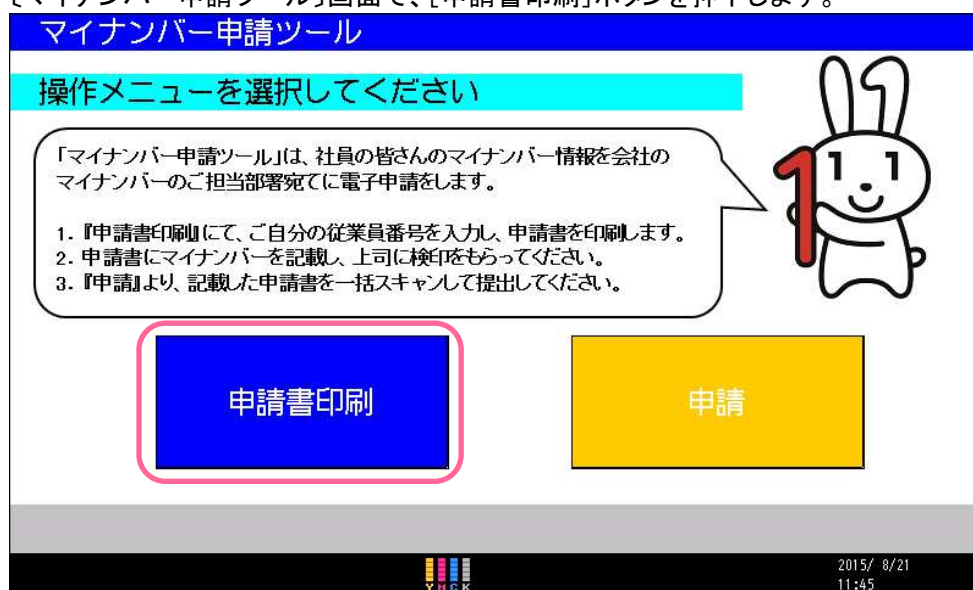
## 4.2 申請書を印刷する

ここでは申請書印刷を行う場合の手順を説明します。

### 申請書の印刷

申請書を印刷する手順は、以下のとおりです。

1. [マイナンバー申請ツール]画面で、[申請書印刷]ボタンを押下します。



## 2. [申請書印刷]画面で[入力]ボタンを押下します。

入力ボタンを押下し従業員番号を入力します。

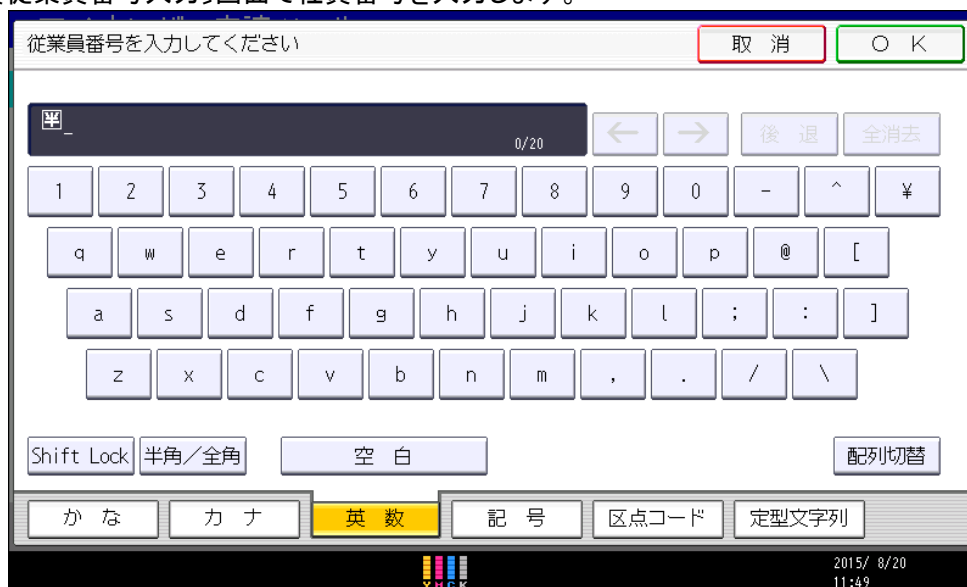
入力終了後、入力された従業員番号から従業員氏名の検索を行い、画面に検索結果を表示します。

[終了]ボタンで[マイナンバー申請ツール]画面に戻ります。

### ■ 補足

- 10 秒間操作しなかった場合は、[マイナンバー申請ツール]画面に切り替わります。
- 従業員氏名の検索に失敗した場合は以下の画面を表示します。

### 3. [従業員番号入力]画面で社員番号を入力します。



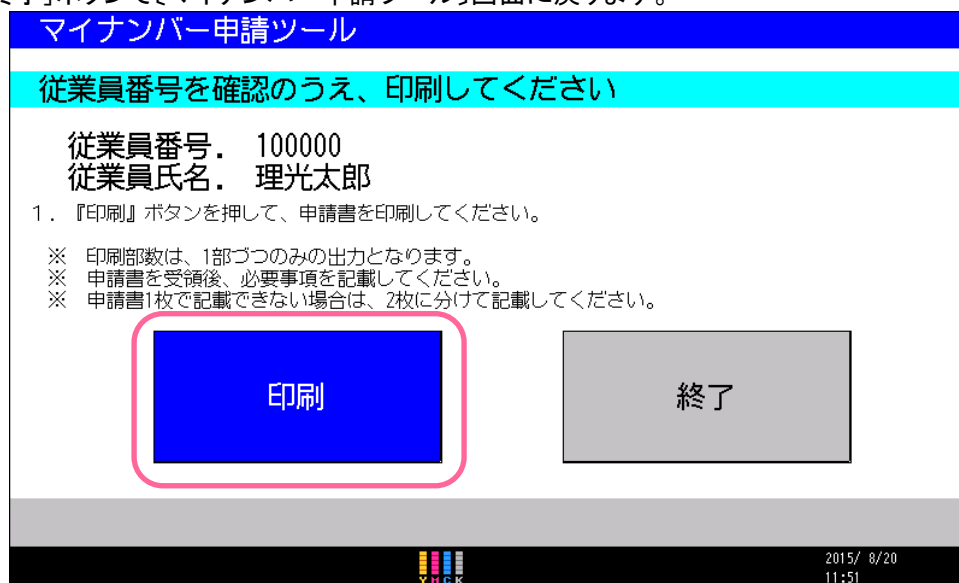
#### ■ 補足

- 従業員番号は、20 桁まで入力できます。

### 4. [申請書印刷]画面で[印刷]ボタンを押下します。

印刷ボタンを押下し、印刷を行います。マイナンバー申請書が出力されます。

[終了]ボタンで[マイナンバー申請ツール]画面に戻ります。



#### ■ 補足

- 印刷された申請書には、左上と右下に QR コードが印字されます。
- 10 秒間操作しなかった場合は、[マイナンバー申請ツール]画面に切り替わります。

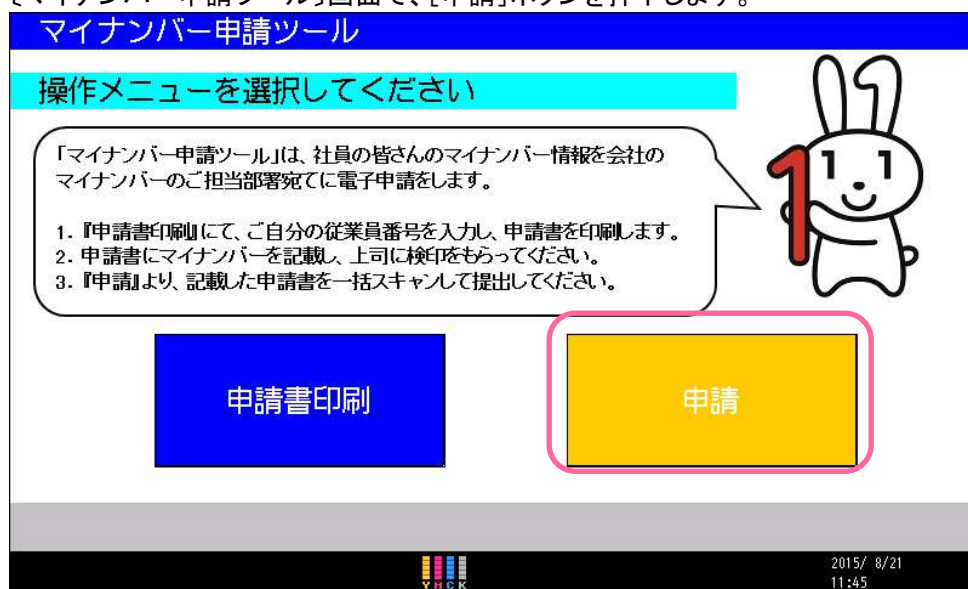
## 4.3 申請書を申請する

ここでは申請書を申請する場合の手順を説明します。

### 申請書の申請

申請書の申請手順は、以下のとおりです。

1. [マイナンバー申請ツール]画面で、[申請]ボタンを押下します。

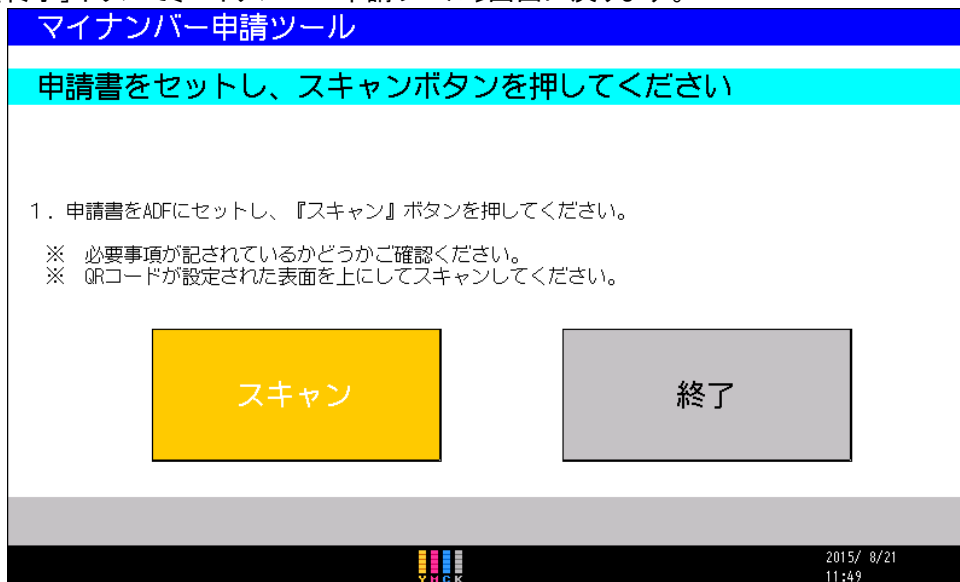


## 2. [申請]画面で[スキャン]ボタンを押下します。

申請書を ADF にセットして[スキャン]ボタンを押します。スキャンが始まりスキャンしたデータをサーバーに転送します。30 枚まで同時にスキャンすることができます。

サーバーに送られたファイルは、「(従業員番号)\_(年月日時分秒)\_(印刷時のページ数).pdf」の名前で保存されます。

[終了]ボタンで[マイナンバー申請ツール]画面に戻ります。



### ■ 補足

- 10 秒間操作しなかった場合は、[マイナンバー申請ツール]画面に切り替わります。
- コンタクトレンズには対応していません。
- 申請書の QR コードから従業員番号が取得できなかった場合は、「(年月日時分秒)\_(印刷時のページ数).pdf」の名前で保存されます。

## 4.4 設定する

ここでは申請書の送信先や従業員の読込先一覧などを設定する手順を説明します。

---

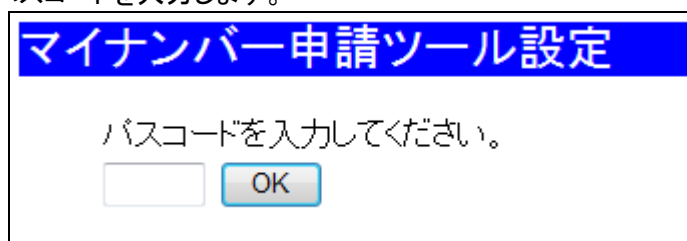
### 申請書の送信先を設定する

---

設定手順は、以下のとおりです。

1. ブラウザで以下の URL に接続します。  
URL: [http://\(IP アドレス\):8080/MyNumber/index.htm](http://(IP アドレス):8080/MyNumber/index.htm)

2. パスコードを入力します。



マイナンバー申請ツール設定

パスワードを入力してください。

パスワードの初期値は、「4573」です。

## 3.

各項目を設定します。

各項目にカーソルを合わせたときに、ツールチップで各項目の説明が表示されます。

各説明と“例)”を参考に値を入力してください。

「接続確認」ボタンを押すと入力された値で接続確認を行い、「接続確認」ボタンの横に結果を表示します。接続に失敗した場合は、値が正しいか再度確認してください。

正しい値を入力した後「設定」ボタンを押して保存してください。設定した内容で動作するようになります。

[ヘルプ](#)

## マイナンバー申請ツール設定

申請ツールのガイド、マニュアルなどの資料は[こちら](#)をご確認ください。

申請ツールの設定前に以下を実施してください。

- 申請するスキャンデータの送信先のフォルダの共有設定をしてください。
- 共有フォルダの配下に従業員情報ファイルを作成してください。

### 【接続情報】

ホスト名	<input type="text"/> 例) 192.168.1.5 または hostname
共有フォルダ名	<input type="text"/> 例) MyNumber
ドメイン名	<input type="text"/> 例) domain
ユーザー名	<input type="text"/> 例) MFP001
パスワード	<input type="text"/> 例) password

接続確認

従業員情報ファイル、送信先フォルダは、共有フォルダの配下を指定してください。

### 【従業員情報ファイル情報】

従業員情報ファイル	<input type="text"/> Employee.csv 例) subFolder1/Employee.csv
-----------	--

※従業員情報ファイルのサンプルは[こちら](#)からダウンロードできます。

### 【送付先フォルダ情報】

送付先フォルダ	<input type="text"/> 例) subFolder1/subFolder2
---------	--

### 【パスワード情報】

パスワード(4桁)	<input type="text"/> ..... 例) 4573
-----------	--

設定

キャンセル

4. [設定]ボタンを押下します。  
 設定ボタンを押し設定に成功すると「設定が完了しました。」と表示されます。  
 「OK」ボタンを押してください。

## 接続情報の設定例

接続情報の設定例は以下のとおりです。

### ① ドメインに参加しているユーザーでの接続例

#### <送付先の構成例>

ホスト: 192.168.0.10  
 共有フォルダ: C:¥MyNumber  
 従業員情報ファイル: C:¥MyNumber¥ Employee.csv  
 送付先: C:¥MyNumber  
 ドメイン名: ricoh\_domain  
 ログインユーザー: rj001

#### <設定値>

接続情報	
ホスト名	192.168.0.10
共有フォルダ名	MyNumber
ドメイン名	ricoh_domain
ユーザー名	rj001
従業員情報ファイル情報	
従業員情報ファイル	Employee.csv
送付先フォルダ情報	
送付先	



## ② ローカルアカウントで接続する場合

## &lt;送付先の構成例&gt;

ホスト: 192.168.0.10  
 共有フォルダ: C:¥MyNumber  
 従業員情報ファイル: C:¥MyNumber¥従業員¥Employee.csv  
 送付先: C:¥MyNumber¥マイナンバー¥申請書  
 ログインユーザー: rj002

## &lt;設定値&gt;

接続情報	
ホスト名	192.168.0.10
共有フォルダ名	MyNumber
ドメイン名	
ユーザー名	rj002
従業員情報ファイル情報	
従業員情報ファイル	従業員/Employee.csv
送付先フォルダ情報	
送付先	マイナンバー/申請書

※ ローカルアカウントで接続する場合は、ドメイン名は未入力としてください。

※ サブフォルダを指定する場合は、階層を/(スラッシュ)で区切ってください。

## ③ e-Sharing Box と接続する場合

## &lt;送付先の構成例&gt;

ホスト: 192.168.0.15  
 共有フォルダ: ¥¥192.168.0.15¥mynumber  
 従業員情報ファイル: ¥¥192.168.0.15¥mynumber¥1.ファイル¥Employee.csv  
 送付先: ¥¥192.168.0.15¥mynumber¥3.ワークフロー¥マイナンバー収集  
 ログインユーザー: mynumber(初期値)  
 パスワード: e-Sharing Box の Mac アドレス(初期値)

## &lt;設定値&gt;

接続情報	
ホスト名	192.168.0.15
共有フォルダ名	mynumber
ドメイン名	
ユーザー名	mynumber
従業員情報ファイル情報	
従業員情報ファイル	1.ファイル/Employee.csv
送付先フォルダ情報	
送付先	3.ワークフロー/マイナンバー収集

※ ログインユーザー、パスワードは初期値となります。

## 5. こんなときは

### 5.1 従業員情報の読み込みが失敗した場合

メッセージ	原因と対処方法
「従業員情報の読み込みに失敗しました。」	<p>【原因】 従業員情報ファイルが存在していない、または指定している参照先が誤っている可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・従業員情報ファイルを作成しているかどうか、ご確認ください。 ・従業員情報ファイルの参照先が正しいかどうか、設定画面にてご確認ください。</p>

### 5.2 従業員の検索に失敗した場合

メッセージ	原因と対処方法
「従業員の検索に失敗しました。従業員番号を確認してください。」	<p>【原因】 従業員番号の入力が誤っているか、従業員情報ファイル上に従業員番号がない可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・従業員番号を確認うえ、再度入力をしてください。 ・従業員番号が正しい場合は、管理者にお問い合わせください。</p>

### 5.3 申請書の印刷ができなかった場合

メッセージ	原因と対処方法
「印刷が実行できませんでした」	<p>【原因】 他の人が印刷している可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・しばらく時間をおいてから再度印刷を実行してください。</p>

## 5.4 申請書の印刷に失敗した場合

メッセージ	原因と対処方法
「印刷の実行に失敗しました」	<p>【原因】 印刷時に複合機本体に負荷がかかっている、またはメモリが不足している可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・しばらく時間をおいてから再度印刷を実行してください。 ・再度印刷しても解決しない場合は、ツールの再起動を実施してください。</p>

## 5.5 申請書の印刷がキャンセルされた場合

メッセージ	原因と対処方法
「印刷中にエラーが発生しましたので、キャンセルしました」	<p>【原因】 印刷中に発生するエラーとなります。理由コードにより発生原因が異なります。</p> <p>【対処方法】 ・理由コードの内容をご確認うえ、対処をします。 ・復旧が困難な場合は、管理者にお問い合わせください。</p>

理由コード	内容
0	その他のエラー
1	トレーに用紙がない
2	デバイスで紙詰まりが発生
4	印刷実行中にプリンタが一時停止
5	プリンタが印刷サービスから削除
6	出力デバイスへの接続処理中
7	ジョブ実行前プリンタビジー
11	トナーがない
15	デバイスのドアが開いている
16	給紙トレーがデバイスに挿入されていない
19	排紙トレーがデバイスに挿入されていない
21	いっぱいになっている排紙エリアがある
23	なくなっているサプライがある
25	マーカースプライの空き容器収納部がいっぱい
29	光導電体が使用できなくなった
31	現像剤がなくなった

## 5.6 申請書のスキヤンが実行されない場合

メッセージ	原因と対処方法
「スキヤンが実行できませんでした」	<p>【原因】 他の人がスキヤンしている可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・しばらく時間をおいてから再度スキヤンを実行してください。</p>

## 5.7 申請書のスキヤンがキャンセルされた場合

メッセージ	原因と対処方法
「スキヤン中にエラーが発生しましたので、キャンセルしました」	<p>【原因】 スキヤン中に発生するエラーとなります。理由コードにより発生原因が異なります。</p> <p>【対処方法】 ・理由コードの内容をご確認うえ、対処をします。 ・復旧が困難な場合は、管理者にお問い合わせください。</p>

理由コード	内容
0	その他のエラー
1	デバイスで紙詰まり
3	スキヤナが使用不可
4	スキヤナデバイスへの接続処理中
5	デバイスのカバーが開いている
9	搬送路に原稿があります。
10	圧板が上がっている
11	読み取り面が汚れている

## 5.8 申請書のスキャンが失敗する場合

メッセージ	原因と対処方法
「スキャンの実行に失敗しました」	<p>【原因】 ADFに原稿がセットされていないもしくはスキャンしたデータを保存するホスト名が指定されていない可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・ADFに原稿が正しくセットされているかどうかご確認ください。 ・スキャンしたデータを保存するホスト名が設定されているか管理者にお問い合わせください。</p>

## 5.9 共有フォルダへの接続が失敗した場合

メッセージ	原因と対処方法
「共有フォルダへの保存に失敗しました」	<p>【原因】 送信先の共有フォルダが見つからない、またはフォルダにアクセス権がない可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・送信先のフォルダが存在しているか、参照パスが正しいかどうか、ご確認ください。 ・送信先のフォルダに書き込み権限があるかどうか、ご確認ください。</p>

## 5.10 申請書が所定のファイル名で保存されなかった場合

メッセージ	原因と対処方法
「従業員番号の取得に失敗しました」	<p>【原因】 QRコードが設定されていない文書を読取したか、QRコードが正しく読取できなかった可能性があります。</p> <p>【対処方法】 ・専用帳票でスキャンしているかどうかご確認ください。 ・QRコードが汚れていないかどうかご確認ください。</p>

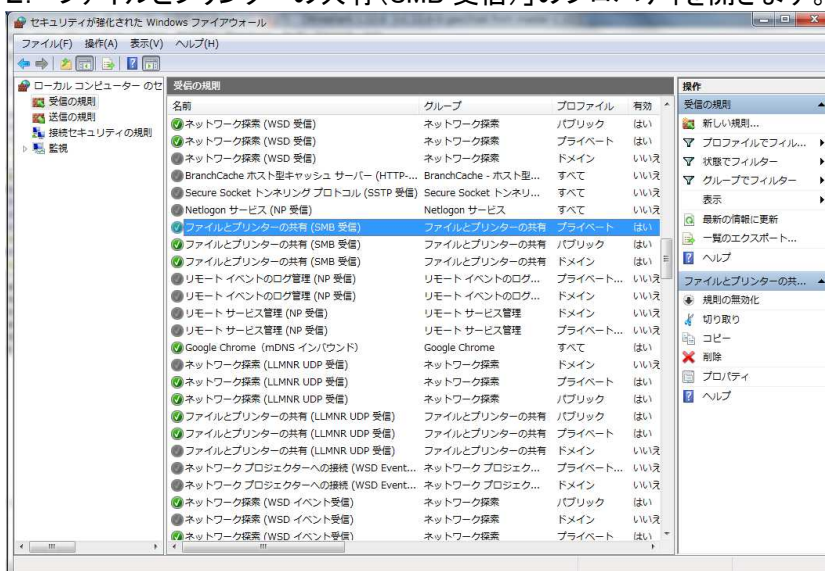
## 5.11 共有フォルダに接続が失敗する場合

### 【対処方法】

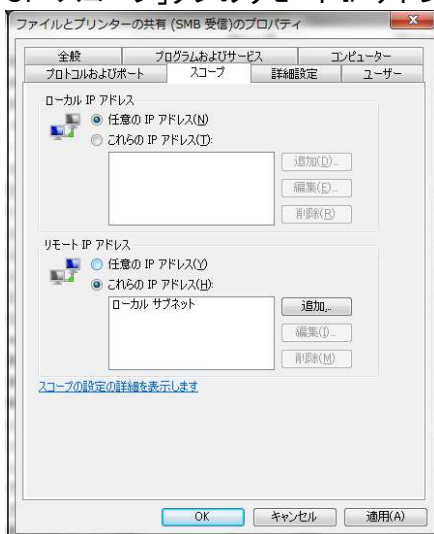
- ファイアウォールの設定により接続が失敗する可能性があります。  
その場合は、以下の手順でファイアウォールの設定を実施してください。

### 【ファイアウォールの設定】

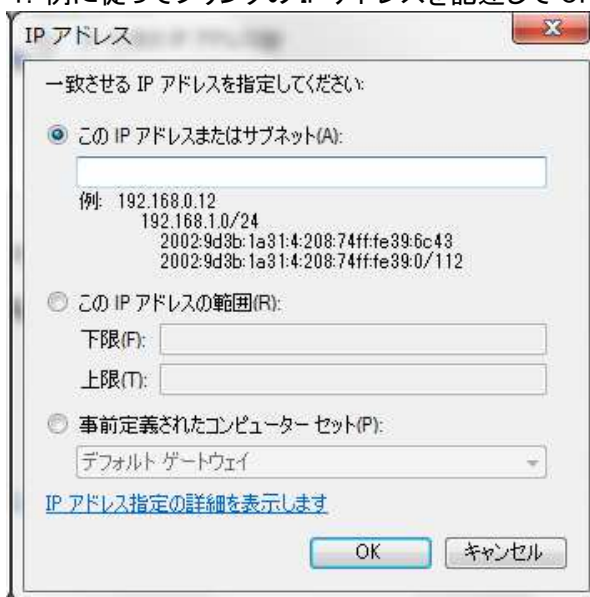
1. コントロールパネルの Windows ファイアウォールから詳細設定を押下します。
2. 「ファイルとプリンターの共有 (SMB 受信)」のプロパティを開きます。



3. 「スコープ」タブのリモート IP アドレスがローカルサブネットのみの場合は「追加」を押下します。



4. 例に従ってプリンタの IP アドレスを記述して OK ボタンで完了します。



IP アドレス

一致させる IP アドレスを指定してください:

この IP アドレスまたはサブネット(A):

例: 192.168.0.12  
192.168.1.0/24  
2002:9d3b:1a31:4:208:74ff:fe39:6c43  
2002:9d3b:1a31:4:208:74ff:fe39:0/112

この IP アドレスの範囲(R):

下限(F):

上限(T):

事前定義されたコンピューター セット(P):

デフォルト ゲートウェイ

[IP アドレス指定の詳細を表示します](#)

OK キャンセル

## 6. 制限事項

---

この章では、本システムにおける制限事項についてまとめています。

- 従業員番号は 20 桁となります。  
従業員情報ファイルの従業員番号の入力値が、20 桁以上の場合は検索対象とはなりません。
- 従業員氏名は 24 文字まで表示可能です。  
従業員情報ファイルの従業員氏名が 25 文字以上の場合、24 文字までパネル上に表示されます。
- 申請書のスキャンは ADF のみ可能です。
- 一度にスキャンする推奨枚数は、30 枚となります。
- 通信プロトコルは、SMB1.0 となります。送信先が Windows8.1 以降の場合は、SMB1.0/CFIS の接続設定を ON で設定していただく必要があります。



## リコー個人認証 AE2 と同居する場合について

- リコー個人認証 AE2 と同居する場合は、管理ツールにて以下を設定していただく必要があります。

1.リコー個人認証 AE2 の管理ツールよりユーザー名「ricohmyn」を登録していただきます。

ユーザー情報一覧					
ログインユーザー名	名前	利用開始日	利用終了日	状態	最終利用日時
ricohmyn				有効	

2.リコー個人認証 AE2 の管理ツールより蓄積対象言語の例外設定に「ricohmyn」を設定していただく必要があります。

蓄積対象言語	蓄積対象言語の例外設定
<input checked="" type="checkbox"/> RPCS <input checked="" type="checkbox"/> PCL <input checked="" type="checkbox"/> PS	ユーザーID <input type="text" value="ricohmyn"/> プリンター名 <input type="text"/> ホスト名 <input type="text"/>

## リコーカンタン私書箱プリント AE2 と同居する場合について

- リコーカンタン私書箱プリント AE2 と同居する場合は、管理ツールにて以下を設定していただく必要があります。

1.リコーカンタン私書箱プリント AE2 の管理ツールより蓄積対象言語の例外設定に「ricohmyn」を設定していただく必要があります。

蓄積対象言語	蓄積対象言語の例外設定
<input checked="" type="checkbox"/> RPCS <input checked="" type="checkbox"/> PCL <input checked="" type="checkbox"/> PS	ユーザーID <input type="text" value="ricohmyn"/> プリンター名 <input type="text"/> ホスト名 <input type="text"/>

## 7. 留意事項

---

- 本ツールを使用して運用した結果につきましては、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- 返却・破棄・譲渡などでマイナンバー申請ツールを利用した複合機をご利用終了の際には、複合機本体の『使用説明書〈保守/仕様〉』『機器のご利用終了にともなう、機器に保存されたお客様の情報資産のお取り扱いについて』または、「使用説明書〈セキュリティーガイド〉」「ハードディスクのデータを上書き消去する」、「機器のデータを暗号化する」を参照の上、所有者であるお客様の自己責任において必要な処理を実施頂くようお願いいたします。
- 本ツールでは、以下のライセンスのライブラリを利用しています。
  - Apache License Version 2.0  
<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>
  - LGPL 2.1  
<http://www.gnu.org/licenses/lgpl-2.1.txt>